

# 梅若会別会能

能 清

経

恋之音取

川口 晃平

山中 进晶



能 当

麻

乏佐之翔

角当 行雄

角当 直隆



狂言 寝音曲 山本泰太郎

若松 隆

令和六年十一月十七日(日)  
午前十一時開演(午前十時開場)

梅若能楽学院会館

正面指定席 一〇、〇〇〇円

正面横指定席 九、〇〇〇円

中・脇正面自由席 八、〇〇〇円

補助席 六、〇〇〇円

学生席 四、〇〇〇円

清

山中 迺晶  
川口 晃平

殿田 謙吉  
大倉慶乃助  
田邊 恭資  
竹市 学

後見 小田切康陽  
梅若長左衛門  
松山 隆雄  
地謡 梅若 景英  
小田切亮磨  
土田 英貴  
内藤 幸雄  
梅若 松山  
小田切亮磨  
英貴 鷹尾  
幸雄 隆之  
角当 梅若 紀彰  
直隆 章弘

《休憩二十分予定》

連吟

西王母

綿田 美花 三吉 徹子  
角田 勝美 山村 庸子  
井上須美子 富田 雅子  
伶以野陽子 高橋 栄子  
鈴木 矜子 井上貴美子

仕舞

雨ノ段

梅若 紀彰  
梅若長左衛門  
梅若 景英

地謡 松山 隆之  
小田切康陽  
松山 隆雄  
鷹尾 維教

狂言

寝音曲

山本泰太郎

若松 隆

《休憩十五分予定》

能

麻

角当 直隆  
角当 行雄  
乏佐之翔

宝生 常三

安福 光雄 三島元太郎  
曾和 正博 一噌 庸二

間 山本泰太郎

後見 川口 迺晶

地謡 鷹尾 雄紀  
山崎 友正  
小田切亮磨  
鷹尾 隆之

維正章  
教道弘

【清経 恋之音取】平清経は源平筑紫の戦いに敗れ、舟から身投げをした。家臣の粟津三郎は、清経の妻を訪ねて形見の遺髪を届け清経の最期を語るが、妻は戦死か病死ならばともかく自分を置き去りに自殺した事を恨み嘆き形見の遺髪をそのまま返し涙に伏せる。すると夢の中に清経の霊が現れ、形見に残した遺髪を返した事を聞いたですと妻は清経の霊に自分を残し自殺した事を責める。清経の霊は自殺に至るまでの有様を語り、妻の恨みを慰め、修羅道の苦しみを見せる。そして今は最期に唱えた念仏の功德により、成仏できた妻に語り姿を消す。

【当麻 乏佐之翔】ある念仏僧が紀州三熊野の帰途、大和の当麻寺で若い女をつれた老尼が来た。僧の問いに応じて、老尼は当麻の曼荼羅の蓮の糸をすぎ清めたという染殿の井、その蓮の糸を掛けた宝樹の桜の木について説いた。老尼はなお極楽浄土を描いた曼荼羅を作った中将姫について語った。今日は彼岸の中日、二月十五日で実は自分らがその時の中将姫に見えた化尼（阿弥陀如来）、化女（観世音菩薩）なのだと言げると、二人は昇天していった。僧は説経し奇瑞を待っているがと妙音が聞こえ光明がさし、歌舞の菩薩が見えてきた。それは生前日々経をとなた中将姫の霊で、弥陀の浄土を賛美し、経の功德を説き、舞を舞う。その上、仏を拝し仏法を聞く法事をしていううちに僧の夢は夜明けとともにさめてゆく。



- <JR線>
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分
<地下鉄>
・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分
<バス>
①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車
②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
③京王バス（洪64：中野坂上経由）
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車
④京王バス（洪64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車
\*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。
東京都中野区東中野2-6-14
（公財）梅若会
（梅若能楽学院会館）
TEL：03-3363-7748
FAX：03-3363-7749

【観能チケットとお願い】

- ◆正面指定席 10,000円・正面横指定席 9,000円・中脇正面自由席 8,000円・補助席 6,000円・学生席 4,000円
- ◆チケットは梅若会 HP からメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)
- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローケ（荷物お預かり）は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒（抗菌）コーティング加工済みですので安心してご観能下さい。
- ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。（開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。）
- ◆主催：公益財団法人 梅若会

